

コミュニティメール



帯広市清掃事業課 電話 0155-37-2311

燃やすごみの半分の重量を占めている「生ごみ」を少なくすることで、
ごみの排出回数が減り家計の負担が軽減されます。

○ 生ごみを減らす3つのポイント

- ◆ 必要以上の買い物をしない !!
買った食材は捨てないように上手に使い切る
- ◆ 家族で食べられるだけの量をつくる !!
残ってしまった食材は、調理法を変え食べきる
- ◆ 生ごみは堆肥化容器やダンボールコンポストで
堆肥に !!



ひと手間で大きな減量効果！



○ ダンボールコンポストで、生ごみを減らそう！

ご家庭で、毎日出てしまう生ごみをご自宅で堆肥にすることができます。
「ピートモス」と「くんたん」（園芸用品店などで購入）を入れたダンボール箱に生ごみを入れて混ぜるだけで畑や花壇で使える堆肥になります。

清掃事業課（西24北4）では、ダンボールコンポストの展示（実演）をして、皆さんに作り方・使い方のお知らせをしています。

なお、ご要望がありましたら、ごみ懇談会のなかでも紹介しています。

※帯広市のホームページでも紹介しています。



継続します！使用済み小型家電無料回収

家庭で使用済みとなった小型家電の拠点回収を4月以降も引き続き行います。

各コミセンなどに設置しております回収ボックス（30cm×20cmの投入口）に入る大きさで、市が指定した21品目に限ります。

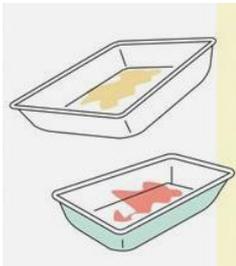
ゲーム機器・リモコン・電卓・デジカメ・電話機・ビデオカメラ・音楽プレーヤーなど
詳しくは帯広市ホームページを参照いただくか清掃事業課までお問い合わせください。

《ご注意：テレビ、パソコン、携帯電話などは回収しません》

資源ごみを出す前に、ご確認を

● 食品トレイ、パック、カップなどは洗って出しましょう。

せっかく資源として出していただいたものでも、汚れたものが混ざっていると他のきれいな資源に汚れが移ってしまい再利用できません。



すすぎ水・とぎ汁などを
利用しましょう



再生

プラスチック製容器包装は、ガーデニング用品や公園のフェンスなどに生まれ変わります



※洗うことによって「臭い」や「カビ」の発生予防など衛生保持につながります。
必ず、軽く洗い、水切りをしてから袋に入れて出しましょう。

● 資源ごみは午前9時までにごみステーションに出してください。

プラスチック製容器包装のみを収集するプレスパッカー車と紙製容器包装・ペットボトル・びん類・かん類などを収集する箱型車の2種類の車で収集しています。

ごみステーションに、まだ資源ごみがある場合でも、すでに品目によっては収集が終わっている場合があります。

資源ごみは必ず収集日の午前9時までに出してください。



プレス
パッカー車



箱型車



引っ越しをされる方へ

引っ越し時は、不要となるごみが多く出ることが予想されます。余裕を持って整理をして計画的に収集日に出すようにお願いします。大型ごみは申し込み制になりますので、大型ごみ受けセンター（電話 0155-27-5300）へ申し込みください。

また、諸事情で収集日にごみを出せない場合などはくりりんセンターへ持ち込むことも出来ます。

なお、くりりんセンターでは、通常日曜日の受け入れは行っておりませんが、今後の住民サービス向上にむけた検証を行なうため試験的に、下記の日程で受け入れを行います。

【臨時開館日】 3月31日（日曜日）・4月7日（日曜日）の2日間 9時から17時まで

【ご注意】 家庭ごみの自己搬入には、10kgごとに160円の料金がかかります。

（指定ごみ袋を使用する必要はありません。）

【お問合せ先】 くりりんセンター 帯広市西24条北4丁目 ☎0155-37-3550